

- 発生日時 令和3年11月24日(水)～令和3年12月3日(金)
- 発覚日時 令和3年12月03日 11:00頃
- 発生場所 東名高速道路 豊田IC～春日井IC
- 対象車両 [REDACTED] (作業車両)・[REDACTED] (代車)
- 概要 故障した作業車両の代車にて、作業車両用の工事用プレートを令和3年11月23日(火)～令和3年12月3日(金)の間誤って使用していたもの。作業車両のカバンに工事用プレートとコーポレートカードが混在していたため、当事者はコーポレートカードと誤認したまま使用しており、作業車両の廃車に伴いプレートの返却をしようとした際に誤使用が発覚した。
- 原因 ①代車でコーポレートカードを使用していると思い込み、カードと車両のチェックを行なわなかった。  
②コーポレートカードを保管するカバンが無く、故障した車両のカバンにコーポレートカードを工事用プレートと一緒に保管していた。
- 今後の対応 ①コーポレートカードと工事用プレートの違いが判るように、ケースを変えるなど目立つような対策を行なう。  
②使わない工事用プレートは金庫に保管して、誤使用を防ぐ。

# 工事用プレート誤使用について今後の対策

## (問題点)

工事用プレートとコーポレートカードを間違えて使用した。

## (対策)

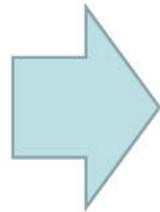
- ①使っているカードが何なのかが判るようにする。(コーポレートと工事用プレートの違い)
- ②2種類のカードを混在させない。(工事用車両カバンには1枚のカードのみを保管する)
- ③使わないカードは適正に保管する。(金庫に保管)
- ④コーポレートカード、業務用プレートの管理を都度行なう。(管理簿の作成)

# 対策① 使っているカードが何なのかが判るようにする (コーポレートと業務用プレートの違い)

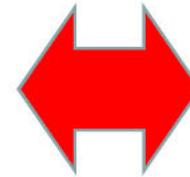
- ・コーポレートカードと業務用プレートを視覚的に区別をする。



旧コーポレートカード



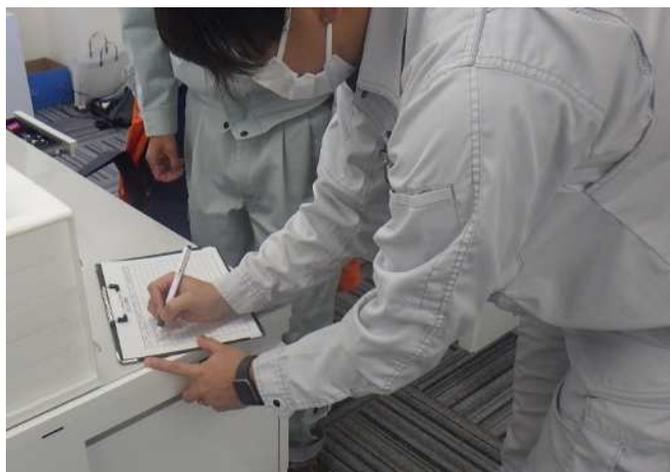
改良 コーポレートカード



工事用プレート

## 対策② 2種類のカードを混在させない。 (工事用車両カバンには1枚のカードのみを保管する)

- ・工事用車両カバン内に工事用プレートとコーポレートカードの混在を防止するため、車両の点検修理及び区間外通行、業務外使用時は工事用プレートを預けてコーポレートカードを受け取る。  
工事用プレートを預ける際には、必ず管理者立会いの元行い、管理者は受け取った工事用プレートは金庫にて管理する。



内容物確認後、工事用プレートの入った車両カバンを管理者へ預けコーポレートカードを受け取る

対策④のETC管理表へ記入

管理者は受け取った工事用プレートの入った車両カバンを金庫にて管理する

## 対策③ 使わないカードは適正に保管する(金庫に保管)

・使用しない工事用プレートの管理は、管理者4名を決め管理者立会いの元、ETCカード管理表(対策④)に記入し、使用しない工事用プレートは金庫にて保管をする。

点検・修理等で使用しない工事用プレート入りケース



工事用プレート入のケースごと金庫に入れる



